



3回目となるカプセルコレクション

「コレクタブルズ」をシンガポールで発表

10本のたぐい稀なヴィンテージタイムピースと

付属の『コレクタブルズ』ブック

概要：

- 高い人気を誇る貴重なメンズおよびレディースモデル 10 本を厳選したコレクション
- 20 世紀の時計製造の「黄金期」をカバーする究極のリファレンスブックが付属
- アジア初となる新しい「コレクタブルズ」カプセルコレクションをローンチ

ジャガー・ルクルトは、20 世紀の時計製造「黄金期」(1920 年代～1970 年代)にあたる 50 年の間に、マニファクチュールが製作した、高い人気を誇る貴重なタイムピースを厳選したコレクション、「コレクタブルズ」の第 3 弾を発表いたします。メンズおよびレディースのたぐい稀な 10 本のタイムピースで構成されるこの 3 つ目のカプセルコレクションは、2024 年 10 月にシンガポールで発表されます。ジャガー・ルクルトは、ジュウ渓谷で最初のコレクション、ロサンゼルスで第 2 弾のコレクションを発表した後、「コレクタブルズ」の第 3 弾を熱心な時計収集家たちが集まるコミュニティがあるシンガポールで発表することになりました。

「コレクタブルズ」プログラム：たぐい稀なタイムピースと決定版のリファレンスブック

マニファクチュールの創立 190 周年を記念して発表された「コレクタブルズ」は、グランド・メゾンと呼ばれるジャガー・ルクルトを象徴するタイムピースを手に入れたいコレクターや、メゾンの進歩だけでなく時計製造全体の発展にとっても非常に重要な時代についての知識を深めたい愛好家のために考案されました。

販売されるカプセルコレクションには大型豪華本『コレクタブルズ』が付属しています。これは、1920 年代から 1970 年代にかけてマニファクチュールが製造した重要な 17 のモデルを取り上げた決定版のリファレンスブックです。「コレクタブルズ」プログラムのもとで提供されるすべての時計は、この本に記載されている 17 モデルから派生しています。

ジャガー・ルクルトを常に突き動かしてきたパイオニア精神を称えて、『コレクタブルズ』ではデュオプラン、レベルソ、メモボックス、フューチャーマチック、ジオフィジックなどの先駆的な革新技



術を取り上げています。各モデルに一章が割かれており、リファレンスごとの製造年や使用ムーブメント、採用されているケースの金属、ダイヤルのバリエーションなど、コレクターにとって不可欠なデータが記載されています。加えて、詳細で鮮明な写真、およびマニュファクチャールのアーカイブからの歴史的な文書も添えられています。コレクターにとって欠かせないデータを提供する『コレクタブルズ』ブックには、時計が誕生したときの歴史や文化の事情に関するバックグラウンドストーリーも掲載されており、半世紀にわたる現代の機械式時計の進化について、より幅広く理解することができます。

1920 年代から 1970 年代までのタイムピース 10 本で構成されるコレクション

第 3 弾となるこのカプセルコレクションは 10 本の時計で構成されており、目を引くダイヤルを備えたレベルソやメモボックスを新たに解釈した貴重なモデルから、1970 年製のマスター・マリナー・ディープシーや 1945 年製のトリプルカレンダーといった人気モデルのクラシックバージョンまで、メンズおよびレディース共にバリエーションに富んだアイテムが取り揃えられています。

その中にはパワーマチックの初期モデルも含まれており、この画期的なモデルが販売されるのは今回の「コレクタブルズ」が初めてとなります。パワーマチックが発表された 1949 年に製造されたこの時計には、バンパー式自動巻機構と一体型パワーリザーブ表示（ジャガー・ルクルトが発明し、特許を取得）を備えたキャリバー481 が搭載されています。当時、その優れた信頼性で知られたパワーマチックは、発売後すぐにジャガー・ルクルトを象徴する時計となりました。

レディース用には、グランド・メゾンの洗練された技術と素晴らしいデザインの融合を象徴する傑出した 3 つのモデルをご用意しました。1 つ目は 1933 年製のデュオプラン・クリサン。これには二層構造のデュオプラン キャリバー（前例のないレベルで小型化を実現）が搭載されており、ダイヤルを隠したり見せたりできるスライド式のカバーが付属したゴールド製ケースに収められています。

2 つ目は 1934 年製のレベルソのレディースモデル。人目を惹く貴重なチョコレートカラーのダイヤルを備え、ステンレススチール製ケースに収められています。3 つ目は連結式のゴールド製ブレスレットを備えた 1938 年製のキャリバー101 モデルです。世界最小の機械式手巻きムーブメントが搭載されており、アールデコからより彫刻的なフォルムで知られる 1940 年代モデルへと変化する前衛的なデザインを備えています。

その他には、ターコイズカラーのダイヤルとベゼルを備えた 1970 年製のメモボックス・ポラリス II、べっ甲のような艶を帯びた特徴的なブラウンのラッカー仕上げの文字盤にちなんで「ブラウニー」の愛称で呼ばれる 1969 年製のメモボックスなど、デザイン性の高いモデルも含まれています。



歴史的なモデルの特徴はそのままに、完璧に復元された認定アイテム

すべてのアイテムは、ジャガー・ルクルトの歴史に精通した専門家によって徹底的に調査され、マニファクチュールの修復工房で専門の時計職人によって修復および完全に整備されます。現在 10 人の専門職人から成る修復チームは、マニファクチュールのアーカイブからこれまでに製造されたあらゆる部品の設計図を見つけることができます。場合によっては、オリジナルの交換部品を見つけることも可能です。使用できる部品がない場合には、6,000 点にのぼるスエージ工具やプレス工具を使用して、同一の部品を一から制作します。マニファクチュールは完全に統合されているため、すべての工程を自社で行うことができます。機械的な修復をメインに行う場合でも、手を加える部分が多すぎるとコレクターにとって重要なアイテムの歴史的価値が損なわれてしまうため、ケースと文字盤に対する作業は最小限に抑える必要があります。そのため、ジャガー・ルクルトの時計収集チームは、できるだけオリジナルの状態に近い時計を探しています。

コレクタブルズの各タイムピースには、ジャガー・ルクルトのアーカイブからの抜粋と『コレクタブルズ』ブック一冊、各モデルのスタイルを引き立てるために選ばれた新しいストラップが付属します。また、オリジナルのボックスや書類、オリジナルのストラップやブレスレットが含まれることもあります。

今回で第 3 弾となる「コレクタブルズ」は、2024 年 10 月 11 日にシンガポールで開催されるジャガー・ルクルトのプロダクト・マーケティング&ヘリテージ・ディレクター、マチュー・ソレ主催のパネルディスカッションの席上で発表されます。このコレクションは、『コレクタブルズ』ブックと共に、2024 年 10 月 13 日～23 日までマリーナベイ・サンズのジャガー・ルクルト ブティックで展示されます。タイムピースは、jaeger-lecoultre.com にてオンラインで購入することができます。また、シンガポールでの展示期間中にも購入が可能です。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。